

別紙2

「疫学研究に関する倫理指針」第3. 1 (2) <インフォームド・コンセントを受けない場合において、当該研究の実施について公開すべき事項に関する細則>に基づく
当院ホームページへの公開情報

研究機関名：呉共済病院

1. 研究課題名

当院における悪性胃十二指腸狭窄に対するステント留置術の使用経験

2. 意義、目的

悪性胃十二指腸狭窄を発症した症例のQOL改善のため、積極的に内視鏡下にステント留置術を行っている。その効果について客観的に評価し報告を行う。

3. 研究期間

平成 22 年 10 月 1 日 ～ 平成 25 年 9 月 31 日

4. 対象

悪性胃十二指腸狭窄に対し内視鏡下胃十二指腸ステント留置術を行った症例

(※対象期間：平成 22 年 10 月 ～ 平成 25 年 9 月)

5. 方法

内視鏡下胃十二指腸ステント留置術を行った症例について、性別・年齢・基礎疾患・処置内容・効果を報告する

6. 倫理的配慮

姓名やIDなどの本人を特定し得る患者情報は秘匿

7. 個人情報保護について

当研究では、また実施事項の対象とする個人の人権擁護について、厚生労働省「疫学研究に関する倫理指針」を遵守し、姓名・住所・IDなどの個人を特定し得る情報は公開せず、個人及び家族のプライバシーを保護するものとする。

8. 問い合わせ・苦情等の窓口

消化器内科 野間文次郎